

創立90年誇りに 前進の決意新た

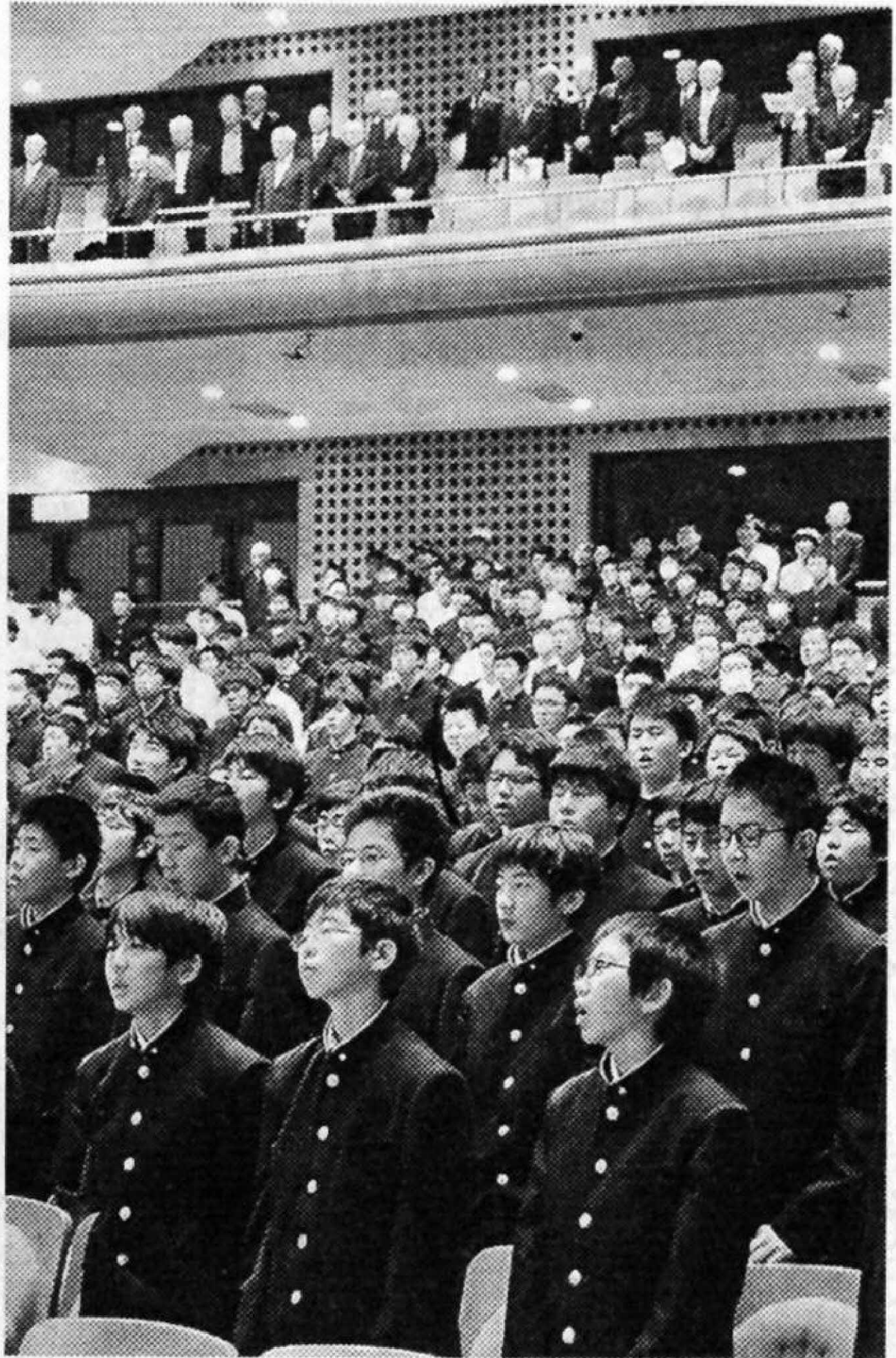
岩手中・高が記念式典

盛岡

今年で創立
90周年を迎え

た盛岡市長田町の岩手中・高（村井伸吾校長、生徒506人）は22日、盛岡市盛岡駅西通の市民文化ホールで記念式典を行い、校史を

未来への思いを込め、校歌斉唱する岩手中・高の生徒と関係者



振り返りながら今後の発展を誓った。

全校生徒と同窓生ら約700人が出席。村井校長が「90周年を迎えられたのは

地域の支援と、教職員に受け継がれてきた熱い思いのたまもの。在校生はこの歩みを誇りに、前進する決意を新たにしてほしい」と式

辞を述べた。

岩手高生徒会長の似里達哉さん（1年）が部活動の活躍などを振り返り、「これから母校の歴史を受け継ぎ、未来に向かって発展できるよう一生懸命頑張っていく決意だ」と力強く語った。

同校は1926（大正15）年、盛岡市の実業家三田義正氏が旧制岩手中として創立。男子私学の伝統校として歴史を刻み、囲碁・将棋部や山岳部、テニス部などが全国規模の活躍を見せている。